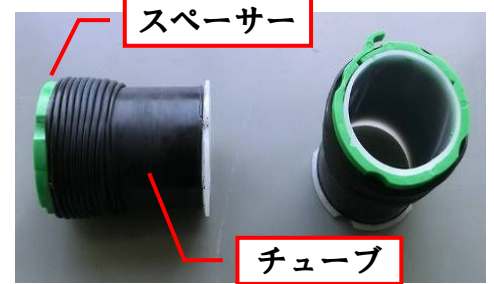


西日本電線製 携帯基地局コネクタ防水保護用常温収縮チューブ



●常温収縮チューブとは？

常温収縮チューブは、成型したゴムチューブをそれよりも大きな径のスペーサーに拡張し、長さ方向に圧縮したものです。
チューブ材質はエチレンプロピレンゴムで、熱収縮チューブと違い、火気を使用しなくても常温で収縮する為、**防水性に優れ、短時間に、安全に、均一に**作業を行うことができます。



特長① 優れた作業性

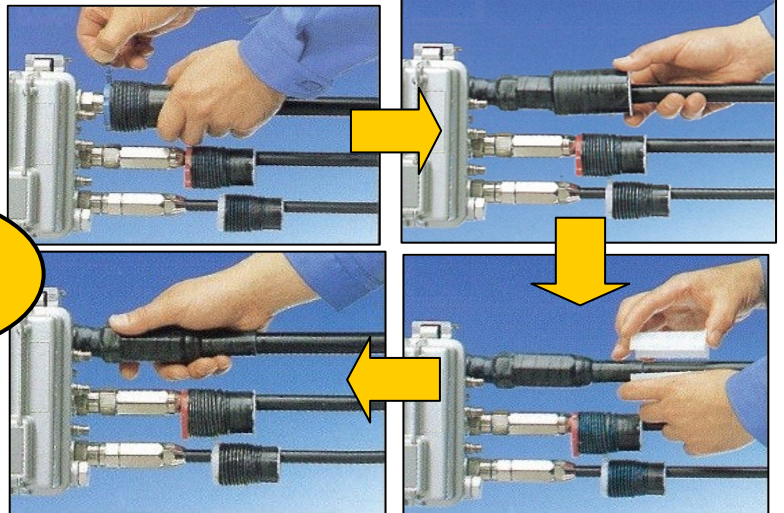
今までは・・・



自己融着テープを巻いて、ビニールテープを巻いて・・・
巻きにくいんだよなあ・・・

約1分で
らくらく
作業終了♪

常温収縮チューブなら！！



特長② コスト

1コネクタ当りの取付コスト

現状

所要時間	15分/箇所
労務費/人	425円/箇所

労務費：約400円/
箇所もお得！！

チューブ方式

所要時間	1分/箇所
労務費/人	28円/箇所

特長③ 信頼性

※2 労務省 平成20年度 大分県電気工事士の労務費 1,700円/時参照

1996年にCATV・PHS用途にコンチューブの販売開始

・・・累計**448万個**※

現在まで、浸水などの苦情・クレーム **0** 件

安心の品質

その他の特性

耐候性良好！！

屋外使用で30年以上の耐久性！！

サンシャインウェザーメーターで10年相当の曝露をさせても、気密性の劣化なし

外水圧気密性良好！！

シリコングリスが水の浸入をシャットアウト！！

0.1MPaの水圧を20秒間加えても、内部への水の浸入なし

防錆性良好！！

チューブを塩水に浸し、温度60℃～-10℃、湿度100%～10%を20サイクル繰り返しても被覆部に錆なし

耐熱・耐寒性良好！！

60℃及び-20℃で24h放置後も気密性の劣化なし

※気温5℃以下ではEPゴムの収縮が悪くなりますので、寒冷地用にシリコンゴム製もご用意できます。

※2012年10月31日現在

サイズ適合表 常温収縮チューブ品名：QT-M

コネクタサイズ	コネクタ型	対応常温収縮チューブサイズ
8D	DIN	N8D(DIN) DAM
	S	N8D(S) DAM
10D	DIN	N10D(DIN)
	フランジ	N10D(F)
20D	DIN・フランジ・S	N20D
29D・39D	DIN	N29D/39D(DIN)

西日本電線(株) 機能システム事業部
チューブ技術グループ
TEL097-537-5566
FAX097-537-1123

<http://www.nnd.co.jp/>

※フランジ型に関してはフランジ部分にチューブを被覆することはできません。
またフランジ側からチューブを通すことも不可ですのでご注意ください。